



フェアトレード

ミリオンアクションキャンペーン



フェアトレード ミリオンアクションキャンペーン 2024ご報告資料

認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン



1. キャンペーン概要

2. 実績

3. 各社・団体の取り組み例

企画概要

公式Webサイト

<https://fairtrade-campaign.com/>



5月第2土曜日世界フェアトレード・デーを中心に5月はフェアトレード月間
全国キャンペーンを開催。省庁や大手企業、消費者や学生も参加する企画

全国最大規模のサステナブルキャンペーンとして2021年から開催
1アクション=1円が途上国の気候変動対策への寄付になる！

企画名

- フェアトレード
ミリオンアクションキャンペーン

期間

- 毎年5月のフェアトレード月間
(5月1日～5月31日)

主体

- 主催：フェアトレード・ジャパン
- 後援：農林水産省、JICA
- 協賛/参加：188の企業・団体

イオン、住商フーズ、UCCホールディングス、豊田通商、小川珈琲、エスビー食品、キーコーヒー、楽天グループほか

内容

- フェアトレード商品の購入やSNS投稿等の数に応じて、途上国に寄付（寄付金は協賛金を基に事務局から）
- 共通広報物を全国店舗で掲示、アンバサダー発信、各種イベント等



キャンペーン アンバサダー



ミリオンアクションキャンペーンとは？



5月の第2土曜日は「世界フェアトレード・デー」と呼ばれ、世界中で一斉にフェアトレードに関するイベントが行われます。

日本でも5月は「フェアトレード月間」と呼ばれています。

2021年5月に初めて日本全国でフェアトレードに関する「商品購入」「SNS投稿」「イベント参加」などで合計100万アクションを目指す

「ミリオンアクションキャンペーン」を実施し、無事100万アクション達成。その後毎年目標とするアクション数を50万ずつ増やし、毎年達成しています。

2023年からは1アクション=1円を生産地に寄付する企画を開始し、生産者団体ネットワークCLACを通して気候変動基金に寄付をしています。

ミリオンアクションキャンペーン

日本全国規模の「サステナブル」推進の啓発キャンペーン
2021年に開始し、2024年は4度目



1つ買うと、1円が寄付に
ひとと地球の未来を守る
キャンペーン

Million Action Campaign

開催期間
5月1日～5月31日

フェアトレード

詳細はこちら

A QR code located in the bottom right corner of the poster, with the text "詳細はこちら" (More details here) above it.

全国キャンペーンを実施する背景

- ・ 個で戦うのではなく、業界を越えて連携し、インパクト最大化
- ・ 「必要性」だけでなく「楽しさ」の訴求へ（デザインの刷新）

5月の1か月間で消費者にアクションを呼びかけ

企業・NGO・学生団体などが一緒に目標アクション数を目指し
消費者に対して呼びかけ

1 フェアトレード商品を
購入してみる



2 イベントに参加する



3 #Fairtrade2023
を付けてSNSに投稿する



4 寄付をする



事務局で集計し
リアルタイムで公表



小売
メーカー
カフェ
ホテル
オフィス
商社
タウン
NGO
学生
など
共同で
呼びかけ

など

主催団体：フェアトレード・ラベル・ジャパン

Fairtrade Internationalの構成メンバーとして日本における認証・ライセンス事業、普及啓発事業を担う



フェアトレード・インターナショナル

Fairtrade International

- 1997年設立
- 活動：フェアトレード基準策定、政策提言、生産者支援等
- 2016年より欧州委員会(EC)の戦略的パートナーとしてSDGs推進連携



グローバルネットワーク

フェアトレード・インターナショナル本部
(ドイツ)

フェアトレード・ラベル・ジャパン
(日本)



フェアトレード・ラベル・ジャパン

Fairtrade Label Japan

- 1993年設立 認定NPO法人
- Fairtrade Internationalの構成メンバー
- 活動：認証・ライセンス事業、普及啓発事業

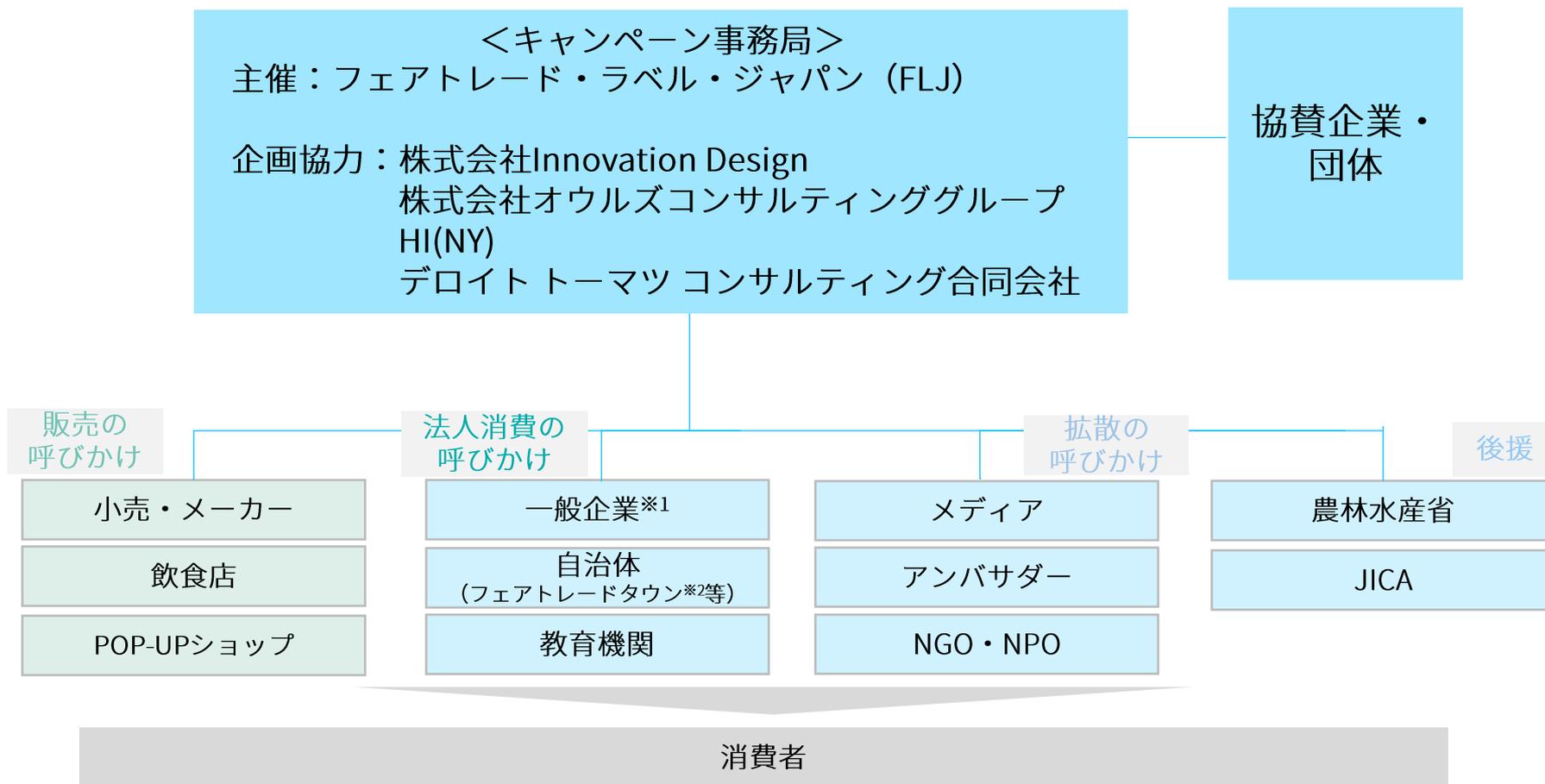


- 消費国メンバー（組織拠点あり）
- 生産国（生産国対象地域）
- 消費国メンバーかつ生産国

開発途上国 **70カ国**・**200万人以上** の生産者・労働者と**消費国30カ国**メンバーが参加する
グローバルな取り組み

運営体制

フェアトレード・ラベル・ジャパンが主催しつつ、
多くの団体のご協力をいただいて広く消費者にお届けします



※1：フェアトレード社内消費導入企業例

※2：フェアトレードタウン：熊本市、名古屋市、逗子市、浜松市（静岡）、札幌市、いなべ市（三重）。その他全国20以上の市区町村がFTタウン認定に向けて活動中

キャンペーン協賛/参加/協力団体一覧

過去最高の188の企業、行政、NGO/NPOなどが参加



主催	認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン
ゴールド パートナー	イオン株式会社、エスビー食品株式会社、株式会社オウルズコンサルティンググループ、小川珈琲株式会社、UCCジャパン株式会社
シルバー パートナー	住商フーズ株式会社、豊田通商株式会社、株式会社トレードワークス、日本電気株式会社、株式会社フェアトレードコットンイニシアティブ、ワタル株式会社
ブロンズ パートナー	株式会社アートコーヒー、キーコーヒー株式会社、株式会社立花商店、株式会社トーホー、株式会社トプコン、ホットマン株式会社、楽天グループ株式会社
一般 パートナー	株式会社IMAI企画、えしかる屋、エヌアイエスフーズサービス株式会社、加藤貿易株式会社、株式会社キャメル珈琲、京の珈琲豆処&COFFEE アンダッシュコーヒー、九鬼産業株式会社、株式会社神戸珈琲、国分グループ本社株式会社、コニカミノルタジャパン株式会社、シーシーエスコーヒー株式会社、シサム工房、ジャパントリートレーディング（株）、株式会社鈴商、株式会社スバストラジャパン、ダートコーヒー株式会社、大日本印刷株式会社、株式会社タナカバナナ、株式会社デコラージュ、有限会社鳥取珈琲館、日本生活協同組合連合会、有限会社ひぐち、株式会社フクイ、株式会社プロントコーポレーション、PRIYO handicrafts、POPLIFE CO.ポップライフカンパニー、三本珈琲株式会社、株式会社ラーベン・アンド・ニールセン、Love&sense
参加	特定非営利活動法人愛未来、NPO法人Wake Up Japan、認定NPO法人ACE、エシカル・ツキイチ・マルシェ、一般社団法人SDGs大学、ICU ELABEL、鎌倉エシカルラボ、こだまやトリート、CUCエシカル学生クラブ、自修館中等教育学校 JIC、NPO法人市民ネット川口、"世界フェアトレード・デー・なごや実行委員会"、NPO法人泉京・垂井、千葉商科大学 コミュニティカフェ・プロジェクト、千葉商科大学 The University DINING、千葉商科大学 CUCエシカル学生クラブ、千葉商科大学 リラックスサービスプロジェクト、トラットリアケナル、学校法人ハリス記念鎌倉幼稚園、特定非営利活動法人パルシック、NPOハロハロ、フェアトレード推進団体Etica、明星大学毛利ゼミ、明治大学商学部小林尚朗ゼミナール、一般財団法人ユースエコ、一般社団法人unisteps、Ferris Fair Tread (フェリス女学院大学)、いつでも世界を旅するカフェ、IRIS (神田外語大学)、ピオセボン・ジャポン株式会社、Grassroots coffee shop、関西大学商学部 深澤ゼミ
後援	農林水産省、独立行政法人国際協力機構(JICA)
特別協力	一般社団法人日本サステナブル・レストラン協会、一般社団法人日本フェアトレード・フォーラム
協力	グリーン購入ネットワーク(GPN)、一般社団法人エシカル協会、一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会、フェアトレード学生ネットワーク FTSN Japan、いなべ市、熊本市、札幌市、逗子市、名古屋市、浜松市、鎌倉市、千葉市、いなべフェアトレードタウン、おおぶフェアトレードタウン推進委員会、逗子フェアトレードタウンの会、館山フェアトレードタウン推進委員会、千葉市フェアトレードタウン推進グループ、はままつフェアトレードタウンネットワーク、フェアトレードタウン世田谷推進委員会、フェアトレードシティくまもと推進委員会、フェアトレードタウンさっぽろ戦略会議、フェアトレードタウン金沢推進委員会、フェアトレードタウン垂井推進委員会、NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク、フェアトレード北海道、フェアトレードむさしの

ウェブ制作協力：株式会社Been/企画協力：デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、株式会社Innovation Design、HI(NY)/運営協力：TOKYO LION、ソーシャル・エンライトメント株式会社

2024年キャンペーンテーマとビジュアル

気候変動

生活者の方々の関心と
フェアトレードの接点
“気候変動”



自分事化

フェアトレードの購買を
促進するには“共感”と
“自分事化”が鍵



想像できる？ のない未来

もしも、30年先の未来で

コーヒーが飲めなくなったら。

チョコレートが食べられなくなったら。

コットンの服がなくなったら。

そんなもしもが、

現実になってしまいそうな

今の世界と地球の危機。

今なら、選べる

一緒なら、変えられる。

わたしの、世界の、フェアな未来。

キャンペーンの4つの柱

1 1アクション=1円の寄付 (今年も気候変動基金へ)



- 商品購入・SNS投稿・参加等の1アクションにつき1円を開発途上国に寄付
(”1商品購入で1円寄付”と広報可)



インパクトを見える化して
参加・購買意欲を拡大！

2 各企業/小売/飲食店/イベント/アンバサダーの フェアトレード広報



- 各企業のHP、小売店/飲食店、自治体イベントでの広報、著名人アンバサダーの発信等を通しフェアトレード認知を拡大



キャンペーン広報物を利用して
フェアトレードの露出を
お店やSNSで増やし
認知拡大！

3 フラグシップPOP-UPストア @渋谷スクランブルスクエア



- 渋谷駅ビルの好立地でPOP-UPストアを展開し、消費者が実際に目で見て体験する展示・販売

実体験できるPOP-UPで
知って楽しんで巻き込む！
各社サステナ活動広報も実施



【特別会場協賛】
渋谷スクランブルスクエア

4 4/25：キャンペーンキックオフイベント 5/11：世界フェアトレード・デーイベント



- メディア向けにキャンペーン開始を大きく打ち出しつつ、今年からは企業間交流機会も創出



メディア露出・企業間交流を
増やして訴求拡大！

共通デザイン

本キャンペーンにおいては、ニューヨークを拠点とし国連等とも連携しているデザイン会社「HI(NY)」が広報ビジュアルの作成を手掛けました



HI(NY) LLC. ハイニューヨーク

ポップなデザインの広報物配布



- ニューヨークを本社とするデザイン事務所
- 米コカ・コーラやDEAN&DELUCA、FOUR SEASONS、伊勢丹、NORTH FACEなどの大手企業に加え、国連機関のブランディングやデザインを手掛ける
- 今回のキャンペーンの趣旨に賛同いただき、メインビジュアルや広報物作成を引き受けていただく





1. キャンペーン概要

2. 実績

3. 各社・団体の取り組み例

1か月間で265万アクションを達成

ご協力いただいた皆様のお力により、
予想を上回るアクションを達成

目標の265万アクション達成！！



アクション目標達成！

Thank you!!

2,655,478
actions

Million Action Campaign
フェアトレード



MILLION ACTION CAMPAIGN 2024

Total 2,655,478

→ アクション数と同じ
2,655,478円を
気候変動基金へ寄付！

 商品購入	2,113,015	 SNS投稿	1,289
 イベント参加	61,234	 イベント開催	53
 パートナー企業・団体	188	 メディア掲載	90

※締切後に報告いただいた件数を追加しましたため、SNSで発表した数字から修正しております。

265万5478円を寄付します！

中南米フェアトレード生産者ネットワーク団体CLACを通して
気候変動基金としてフェアトレード生産者組合の地球温暖化対策に活用



送金結果や、寄付金の使途はキャンペーンサイト等で
引き続きお伝えしてまいります。

【昨年レポート】 207万1,837円の寄付と使途

現地では気温や雨量の極端な変化によって発生する病害虫対策や土壌保全対策として、他品種の植樹や土壌調査の実施、井戸建設によって安定した水確保と乾季の収量低下を抑制することができました。

■ 日本からの寄付金額	2,071,837円（基金総額の約6%）
■ 支援組織数	2組織（バナナ生産者組合）
■ 支援先	ドミニカ共和国、ペルー
■ 受益者数	221の小規模農家（男性161・女性60）



“気候変動基金は、気候変動により大きな打撃を受けている小規模農家が回復力を強化していくために役立てられています。基金による支援先の9割はコーヒーの生産者ですが今回、日本からの支援により、バナナ生産者に支援を広げることができました。私たちは、500の生産者組織が、自分たちに適した気候変動適応計画を立案できるようにすることを目標にしています。これまで200の計画が立案されましたが、実行フェーズに進められたのは、そのうちのわずか10%です。皆さまからの継続的なご支援よろしく申し上げます。”

中南米フェアトレード生産者ネットワークCLAC

共通デザインによるプロモーション

卓上POP・スイングPOP



提供元：小川珈琲

リーフレット・卓上POP



提供元：ホットマン

データ活用



提供元：日本生協連

ポスター

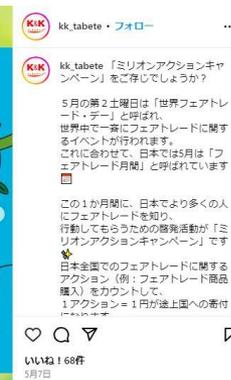


提供元：IMAI企画

SNS用デジタルデータ



提供元：国分グループ

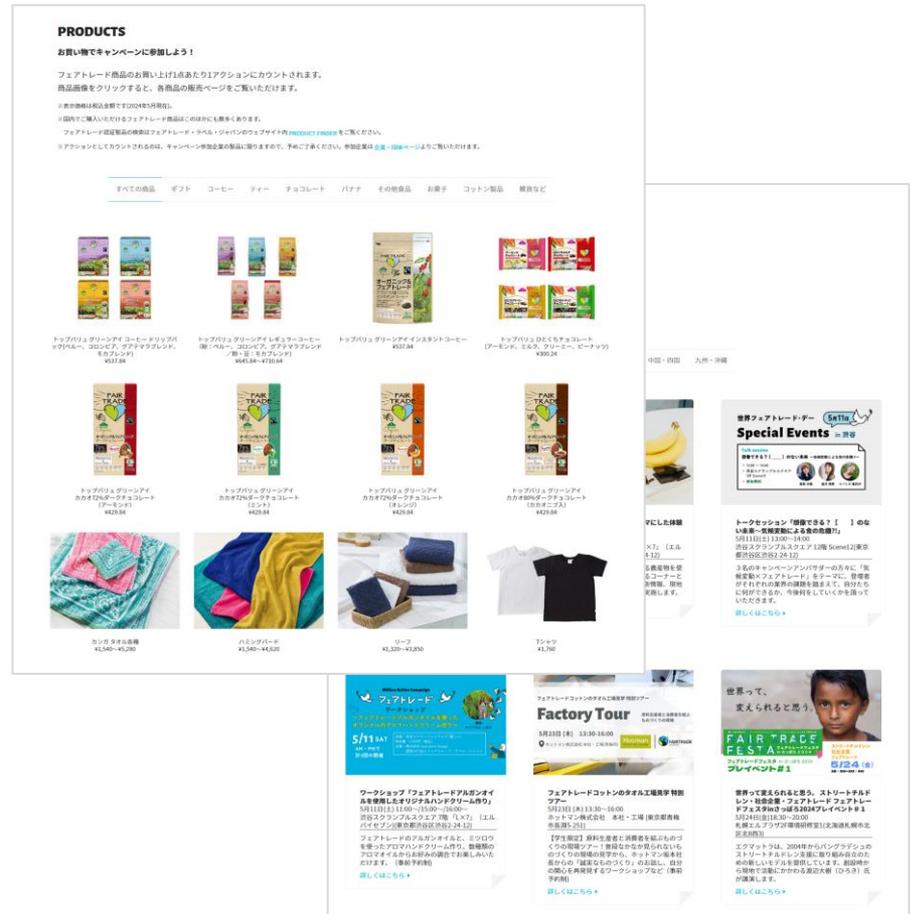


特設Webサイト

Webサイト上で企業や商品情報をわかりやすく紹介。
キャンペーンの進捗情報を一元管理する場として今年も制作



「商品を買おう」ページや、「イベントに参加しよう」ページからオフィシャルページに直接リンク



Web URL : <https://fairtrade-campaign.com>

キャンペーンアンバサダーに就任！HP・SNSに応援コメントを紹介

吉川ひなのさん、高梨沙羅さん、廣瀬俊朗さん、NOMAさん、四角大輔さん、末吉里花さん、堀潤さん、ノイハウス萌菜さん、望月理恵さん、辻井隆行さん、エバンズ亜莉沙さん



Million Action Campaign

フェアトレード

Ambassadors

キャンペーンアンバサダーによるSNS投稿（一部）

アンバサダーによるSNS投稿が活発に行われた



高梨沙羅さん

sara.takanashi



いいね! : fairtradejpn. 他11,332人

sara.takanashi 気候変動の影響で多くの産品が持続可能ではなくなるかもしれないと言われていることをご存じでしょうか？

例えば、コーヒーは、気候変動によって木の病気“さび病”や虫害が増加して生産量が低下し、主要品種アラビカ種の栽培地が2050年に50%減少すると予測されています。

Fairtrade Japan で5月より1か月間開催される「ミリオンアクションキャンペーン2024」では、250万のフェアトレードに関するアクション（商品購入や #Fairtrade2024 をつけたSNS投

安いものには安い理由。
高いものには高い理由。
その理由にもよりますが、
背景を知って消費するとより、取り入れる物のありがたみを感じます。
生産者さん達への感謝の気持ちを伝えることにもつながると思うので、
Fair tradeマークの商品をなるべく
買うようにしています💙



安いものには安い理由。
高いものには高い理由。
その理由にもよりますが、
背景を知って消費するとより、取り入れる物のありがたみを感じます。
生産者さん達への感謝の気持ちを伝えることにもつながると思うので、
Fair tradeマークの商品をなるべく
買うようにしています💙



望月理恵さん

mochiee28



いいね! : fairtradejpn. 他6,320人

mochiee28 毎年5月の第2土曜日は世界フェアトレードDAY

そんな日に渋谷スクランブルスクエアイベントに登壇させて頂きました！

たくさんの方に集まって頂き感謝です。

まだまだアクションが少ない日本(スイスの92分の一)品質にこだわり、フェアな精神を持つ日本人はフェアトレードにとてもマッチしていると思います。

1人が2人、2人が4人、4人が8人、8人が、ここでやめておきます。笑

輪が広まることを願います！

今月は「フェアトレード月間」です。(抜粋)

mochiee28



いいね! : fairtradejpn. 他2,525人

mochiee28 今年も「フェアトレードキャンペーン」が始まりました。

あなたのアクションが生産者たちの気候変動基金に変わります。

改めてフェアトレードとは発展途上国との貿易において、フェアなトレード(公正な取引)をすることにより、

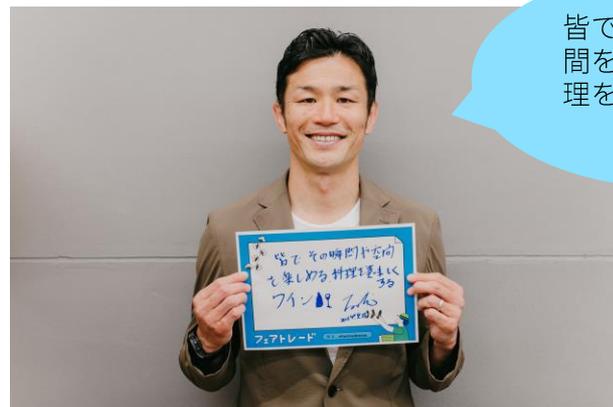
毎年5月の第2土曜日は世界フェアトレードDAY
そんな日に渋谷スクランブルスクエアでイベントに登壇させて頂きました！
たくさんの方に集まって頂き感謝です。
まだまだアクションが少ない日本(スイスの92分の一)品質にこだわり、フェアな精神を持つ日本人はフェアトレードにとてもマッチしていると思います。
1人が2人、2人が4人、4人が8人、8人が、ここでやめておきます。笑
輪が広まることを願います！
今月は「フェアトレード月間」です。(抜粋)

アンバサダーの「あなたの30年先の未来で消えてほしくないものは？」

ふるさとの
景色



皆でその瞬間や空間を楽しめる、料理をおいしくする
ワイン



朝のコーヒー。朝豆を挽いて飲む一杯のコーヒーが私の1日の原動力です



日常の温かさ



やさしいコットン。毎日の暮らしでやさしく身体を包んで守ってくれてありがとう



キャンペーンアンバサダーによるSNS投稿（一部）

アンバサダーによるSNS投稿やYouTube配信等も活発に行われた



吉川ひなのさん



今日は、大切なお話しを。
同じ未来を思い描く仲間になってくれる人はぜひ読んでね😊❤️❤️❤️
フェアトレード・ジャパン団体アンバサダー ひなのより

気候変動の影響で多くの産品が持続可能ではなくなるかもしれないと言われていることをご存じでしょうか？

例えば、コーヒーは、気候変動によって木の病気”さび病”や虫害が増加して生産量が低下し、主要品種アラビカ種の栽培地が2050年に50%減少すると予測されています。5月の1か月間開催される「ミリオンアクションキャンペーン2024」では、250万のフェアトレードに関するアクション（商品購入や#Fairtrade2024をつけたSNS投稿、イベント参加など）を目指し、最終的なアクション数=1円を生産地の気候変動基金に寄付をします。この投稿をリポストすることも寄付に繋がります。わたしたちの今、そして未来の豊かな食生活や日常を守るためにぜひフェアトレードの輪を広げませんか😊（抜粋）

いいね! : sayo_345_、他 hinanoyoshikawa

今日は、大切なお話しを。
同じ未来を思い描く仲間になってくれる人はぜひ読んでね😊❤️❤️❤️
フェアトレード・ジャパン団体アンバサダー ひなのより

気候変動の影響で多くの産品が持続可能ではなくなるかもしれないと言われていることをご存じでしょうか？



四角大輔さん



「フェアトレードなんて特別なのではなく、普通のでいいよ」と言う人は多い。だがそもそも「普通」とされる「貿易＝トレード」のほぼすべてが、残念なことに「アンフェア」だと考えていい。「少しでも安く」「コストを徹底的に削る」といった経済性を優先するがあまり、立場が弱い人たちからの搾取（人権侵害）や自然破壊が、あたり前のごとく行われているのが現状だ。（現代のグローバル貿易の多くが——中世の終わり頃に始まった人類史上もっとも残虐とされる——西洋列強による植民地政策とそんなに変わらないかもしれない……と悲しく思う時がある）

人と自然を著しく傷つけて作られている物なんて、誰も使いたくないはず。そして今日5/11(土)は【世界フェアトレード・デー】。ぼくが団体アンバサダーを務める〈国際NGOフェアトレード・ジャパン〉は、人権侵害だけじゃなく、環境保護と気候変動対策もテーマとして掲げ、行動し続けている。遠い国の見知らぬ誰かのためじゃない、仲間のためであり、あなたのためでもあると知っておこう。（抜粋）

いいね! : fairtradejpn、他 351人 daisukeyosumi

「フェアトレードなんて特別なのではなく、普通のでいいよ」と言う人は多い。だがそもそも「普通」とされる「貿易＝トレード」のほぼすべてが、残念なことに「アンフェア」だと考えていい。

「少しでも安く」「コストを徹底的に削る」といった経済性を優先するがあまり、立場が弱い人たちからの搾取（人権侵害）や自然破壊が、あたり前のごとく行われているのが現状だ。

（現代のグローバル貿易の多くが——中世の終わり頃に始まった人類史上もっとも残虐とされる——西洋列強による植民地政策とそんなに変わらないかもしれない……と悲しく思う時がある）

キャンペーンアンバサダーによるSNS投稿（一部）

アンバサダーによるSNS投稿も活発に行われた



末吉里花さん



廣瀬俊朗さん



ノイハウス萌菜さん



エバンズ亜莉沙さん



NOMAさん

SNS懸賞キャンペーン

フェアトレード・ジャパンのInstagram/Xをフォロー&いいねで
オリジナル商品をプレゼント



#Fairtrade2024

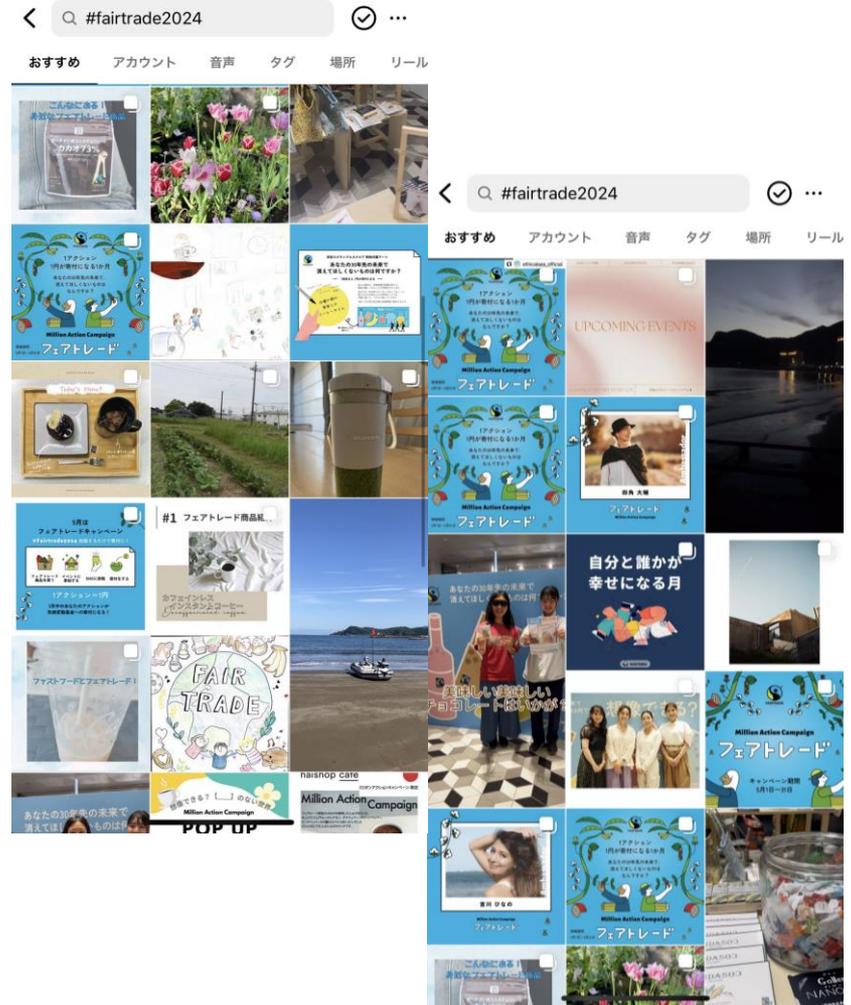
ハッシュタグ投稿で
オリジナルStojoが当たるチャンス！

応募条件：

1. Instagram/Xを
フォロー
2. この投稿に
いいね！
3. #Fairtrade2024で
投稿

対象期間：

5 / WED → FRI
1 → 31

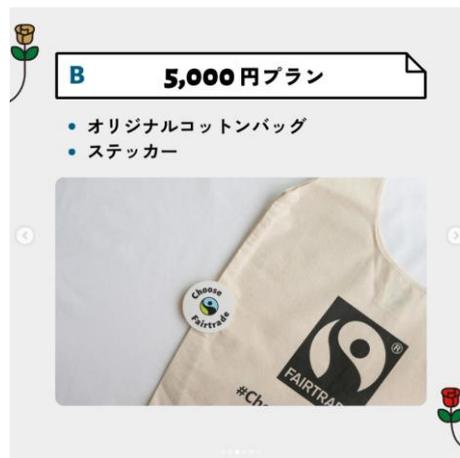


寄付プレゼントキャンペーン

キャンペーン期間中にご寄付をいただいた方全員に、オリジナルグッズをプレゼント



寄付金は今年のキャンペーンテーマ「気候変動」に関する取り組みを行う「気候変動基金」に送り、各生産者組合の実施する事業に充てられます。



キックオフイベントの開催

メディア、企業関係者、フェアトレードの活動を推進する方、学生、フェアトレードファンなど総勢110名を超える方にお越しいただきました



アンバサダー廣瀬俊朗さん、NOMAさんによるトークセッション



気候変動の影響についてガーナのカカオ生産者にインタビュー



フェアトレードの食材を使用した美味しいケータリング



当日かけつけることが難しかったアンバサダー高梨沙羅によるビデオメッセージ



20以上のメディア（テレビ・新聞・WEBなど）取材が入りました



初対面の皆さんもフェアトレードという共通点で親睦を深めていました

ご参加の皆さんに「あなたの30年先の未来で消えてほしくないものは？」を書いていただきました！（一部）



POP-UPショップ@渋谷スクランブルスクエア

2050年の未来を再現。食の未来を味わい、気候変動を楽しく学ぶ
青山学院大学との産学連携POP-UPショップ



「フェアトレード×気候変動」をテーマに食べて、学んで、買える体験型のPOPUP

気候変動で生産量減少が危ぶまれる農産物を使用したメニューの飲食の他、学べるコーナーとしてフェアトレードに関連する最新情報、現地の様子や生産者を紹介する展示を実施。

また、コーヒー・紅茶、チョコレートその他、ハチミツやコットンハンカチなど様々なフェアトレード商品に実際に触れたり購入したりする中で、体感しながら気候変動の深刻さやフェアトレードについて知る事ができるPOP-UP。



フェアトレード・ラボ

× INNOVATION DESIGN



楽しみながらフェアトレードを知ってもらうためのクイズBOX



より深くフェアトレードを知りたい方向けのフェアトレード説明エリア



青山学院大学の学生がセレクトした70を超える商品を販売

POP-UPショップ@渋谷スクランブルスクエア



【特典ブース】キャンペーンご協賛企業（シルバーパートナー以上）の取り組み・商品紹介ブースを設置。POP-UPにお越しいただいた方へのPRの場に



【2050年カフェセット】

気候変動により、カカオ豆、コーヒー豆などの生産量が減少する中、2050年の状況をイメージしたガラス容量の半分しかない「2050年コーヒー」、チョコレート量が極端に少ない「チョコクッキー」、元ラグビー日本代表キャプテンの廣瀬 俊朗氏が運営するカフェで提供する「甘酒バナナケーキ」の1/4カットをセットで提供



【オリジナルのハンドクリームWS】
楽しくフェアトレードに触れる、
FT原料を使用したワークショップ



【付箋アート】
2024年のPOP-UPテーマに合わせ
「2050年になくなってほしくないもの」を書き込む付箋アート



世界フェアトレード・デーにトークイベントを開催

アンバサダー高梨沙羅さん、望月理恵さん、エバンズ亜莉沙さんによるトークイベント開催。メディアや一般の方にフェアトレードが身近なものと感じていただける機会に

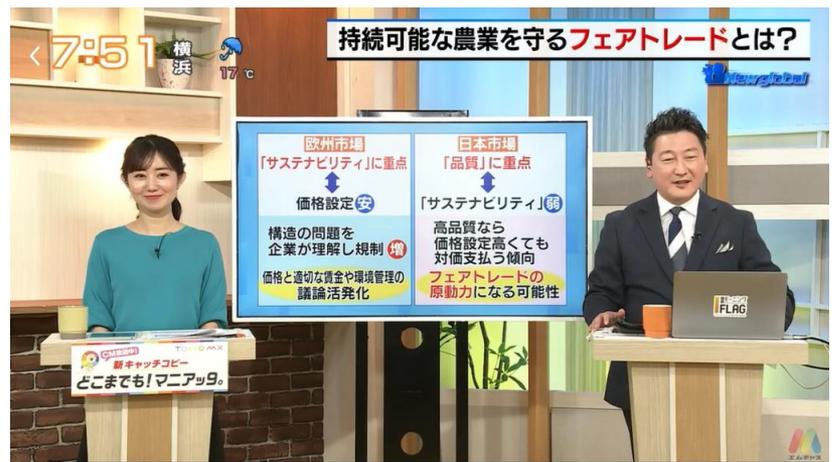
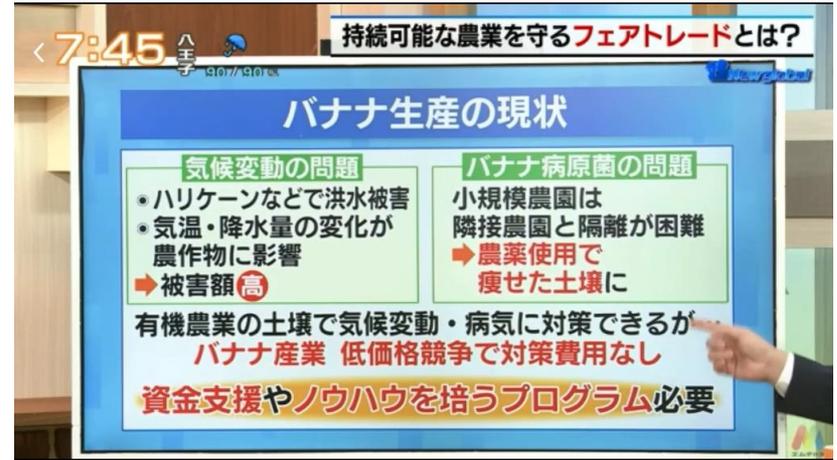


メディア掲載（一部）

TOKYO MX 「堀潤のモーニングFLAG」 (4/24) 約11分にわたり紹介



New global 持続可能な産業を守るフェアトレード



メディア掲載（一部）

日本テレビ「oha!4 NEWS LIVE」(4/26)



コーヒーなど持続危機「食品」を支援
都内でフェアトレードのイベント開催



メディア掲載（一部）

フジテレビ「Live News α」(5/10)／「News αプラス」(5/18)



生産危機食材で未来へ警鐘…渋谷に「2050年の食」体験カフェ
日本のフェアトレード規模は「ドイツの10分の1」さらなる理解を



キャンペーン最終収支



【税込表示／単位：円】

収入		支出	
カテゴリ	合計金額（税込）	カテゴリ	合計金額（税込）
協賛金	¥5,632,000	特設Web・共通ビジュアル広報物 (制作費・印刷費・管理費)	¥2,489,740
イベント参加費	¥147,000	キックオフイベント運営 (会場、運営費)	¥2,223,704
寄付金	¥228,000	全体運営費・サブ企画関連 (POPUP、イベント開催、懸賞、通信費等)	¥1,107,698
FLJ負担金	¥2,469,620	途上国への支援金 (=アクション数)	¥2,655,478
合計	¥8,476,620	合計	¥8,476,620



1. キャンペーン概要

2. 実績

3. 各社・団体の取り組み例

各企業の広報・取り組み事例：小川珈琲



【具体的な取り組み事例】

- ・自社イベントを複数回開催
- ・フェアトレード商品でスーパー棚を作成
- ・フェアトレードイベントに参加
- ・得意先企業へのスタッフに向けたフェアトレードセミナーを実施
- ・得意先企業にてフェアトレードメニュー提供
- ・大学とのコラボイベント
- ・SNSハッシュタグ投稿（OGAWA公式Instagram） など



5月 10 5/10 (金) 小川珈琲主催 コーヒーインストラクター3級講習会
 イベントは終了です (金) 12:50 | オンライン | By 小川珈琲
 スキルアップ/資格 コーヒー 検定



各企業の広報・取り組み事例：ホットマン



FAIRTRADE
JAPAN

【具体的な取り組み事例】

- 学生向け工場見学ツアー
- 百貨店店頭での広報物掲出



各企業の広報・取り組み事例：イオントップバリュ



【具体的な取り組み事例】

- ウェブ掲載
- SNS告知
- 店頭販促



※イオントップバリュHP、SNSより

各企業の広報・取り組み事例：日本生活協同組合連合会



【具体的な取り組み事例】

- 公式X投稿によるキャンペーン呼びかけ
- 組織内ポスター、デジタルサイネージ
- 組織内売店での広報物掲出
- 組織内SNS投稿



ポスト 返信 メディア いいね

日本生協連【公式】 @JCC... 2024/05/01
フェアトレードに関する1アクション=1円が
途上国への寄付になります

- 【対象アクション】
- フェアトレード商品購入
 - ハッシュタグ #Fairtrade2024 投稿 ※イイねは対象外
 - イベント参加
 - 寄付

詳しくは▶fairtrade-campaign.com/campaign.html
#世界フェアトレード・デー
#ミليونアクションキャンペーン



ポスト 返信 メディア いいね

日本生協連【公式】 @JCC... 2024/05/01
5月第2土曜日は「#世界フェアトレード・デー」

⇒本日5/1~
"#ミليونアクションキャンペーン"スタート!
▶fairtrade-campaign.com/campaign.html

1アクションにつき1円が
途上国の生産者への寄付に👍

【対象アクション】
フェアトレード商品購入
ハッシュタグ #Fairtrade2024 投稿 など
(続きます) ⇒

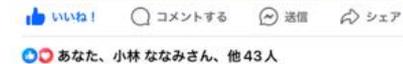


各企業の広報・取り組み事例：三本珈琲



【具体的な取り組み事例】

- 新製品販売に向けたコーヒー試飲＆投票イベントの実施
※鎌倉エシカルラボ・鎌倉市と共同実施
- 広報物の掲出
- 社内及び取引先でフェアトレード情報の発信を強化



各企業の広報・取り組み事例

【コニカミノルタジャパン 具体的な取り組み事例】

- ・ポスター掲示
- ・広報物での社内Cafe装飾
- ・新入社員研修での説明とチラシ配布



【大日本印刷 具体的な取り組み事例】

- ・社員食堂でフェアトレード認証製品を使ったメニューを提供
- ・ポスター、POP掲示



各企業の広報・取り組み事例



【IMAI企画具体的な取り組み事例】

- ポスター等の広報物の掲出
- WebサイトやECサイト等でのバナーの設置
- SNS等でのキャンペーン関連の発信
- イベントの実施 など



【HARUMACHI coffee具体的な取り組み事例】

- インスタライブの実施
- Instagram ストーリーズ投稿キャンペーン
- 期間限定フェア・メニュー販売
- 広報物の使用 など

fairtrade Instagram Stories Campaign フェアトレード・インスタグラム・ストーリーズキャンペーン

応募期間：2024年5月13日(月)～31日(金)23:59まで

SDGsの一環としてフェアトレードの理解や認知度を高めるため、スワップを実施している新橋のNGO団体「アビの会」が実施する。フェアトレード商品のスイーツセットを使ったカレーを、フェアトレード月間のメニューとしてカフェで提供します。それと合わせて、その専売にInstagramで賛同してくれた方を対象に、抽選でスイーツ無料チケットをプレゼント！

応募方法



① HARUMACHI coffeeのInstagramアカウント (@harumachi_coffee) をフォロー

②告知リール動画にメンションをつけてストーリーズでシェア



③購入したフェアトレード商品の画像や動画に、メンション (@harumachi_coffee) をつけてストーリーズに投稿

当選発表

ご応募された方にのみ2024年6月上旬頃に、応募いただいたアカウントへ @harumachi_coffee よりInstagramのDMにてご連絡致します。またご利用時は、カフェ店頭で当選連絡DM画面およびInstagramIDをお見せください。※本アカウントよりご連絡致しますので、必ずユーザーネームをご確認ください。

【注意事項】

- ご応募は日本国内在住の方に限らせていただきます。
- 非公認アカウントは対象外となります。
- 賞品の抽選は抽選させていただきます。
- 当選に関するお問い合わせはご連絡ください。
- 本企画は、Instagramが運営・関与するものではありません。



抽選で
スイーツ
無料チケット
プレゼント！

Thank You!



FAIRTRADE
JAPAN